

ルーシーダットンの進化形：DOUIN（導引）

タイには、古くから伝わる「ルーシーダットン（仙人体操）」と呼ばれる健康法がありました。ワットポーの故プリーダ校長は、私がバンコク国立図書館で見つけたルーシーダットンの原本を見て、それを翻訳するから貸してくれないかとおっしゃり、そこからワットポーで毎朝ルーシーダットンが始まりました。

ただし、このルーシーダットンという言葉は、ある日本人によって登録商標され、タイの方々に大変な迷惑をかけ、タイ人の日本人に対する印象を悪くしました。日本タイマッサージ協会とアジアブリーズ、そしてワットポーは豊崎国際特許事務所を通して、登録商標を取り下げるための裁判を起こし、2007年3月30日、無事取り戻すことができました。 [ルーシーダットン奪還宣言](#) ↓



2006年05月27日

ルーシーダットン奪還宣言

ピニット暫定公共保健大臣は26日、日本のビジネスマンにより商標登録されたタイの伝統的体操法ともタイ式ヨガとも言われるルーシーダットンを絶対にタイに取り戻すと宣言しました。

これは、日本のフルヤ・マサキなる人物がハーン・フン・スワン・ルーシーダットン社なる社名で日本の特許庁に"ルーシーダットン"を商標登録すると共に、サイト上で何人も"ルーシーダットン"という言葉を使用する事は法律に違反すると記載していたことが明らかになったことを受けた発言で、ピニット氏は、ルーシーダットンは少なくともラーマ1世の治世の時代には存在していたタイ固有の無形財産であり何人も個人の権利として所有する事は許されないと指摘していました。

ピニット氏によると、既に省内の関係部局に対して日本の当局に対して事実関係を確め適切な対応を講じるよう要請するよう指示すると共に、他のタイ固有の無形財産が同様に商標登録されないよう対策を講じるよう指示しているようです。

尚、公共保健省タイ式医療局によると、既に26日付けで日本の特許庁に対して異議申し立ての文書を送付済みであるとのこと。

posted by Jean T. at 00:37 | 政治経済 | 0 | 0

しかし、この事件からルーシーダットンという言葉に嫌悪感を持つ方やジムも多くなったため、日本ルーシーダットン協会では、呼吸法を日本古来の導引から取り入れ、今まで、ストレッチがメインだった運動法に、高齢者社会にも対応した、筋トレもできる体操法を開発し DOUIN と名付けました。この呼吸法と動作は、とてもシンプルで一度その理論がわかっしまえば、どこの筋肉にも対応できます。タイでも100歳以上の方が、1万人を超え、日本も高齢者社会に突入しています。是非、筋トレとストレッチを兼ねそろえた DOINN を体験してみてください。DOUIN には、[筋トレ](#)、[ストレッチ](#)、[筋膜リリース](#)、[リンパドレナージュ](#)の動作が取り入れられています。



[ワンデイ・インストラクターコース（両日同じ内容です。）](#)

講習日：2022年8月7日（日）、10月30日（日）

時間帯：10 AM~17 PM（休憩 1h） 講習費：38,000円

日本タイマッサージ協会 TEL&Fax：03-3783-0186

メール：info@thaimassage.jp

ホームページ：http://www.thaimassage.jp

〒142-0062 品川区小山4-9-4（目黒線 武蔵小山駅下車徒歩3分）

